

# 一般質問 主な質問と答弁

## 校庭の一部芝生化

### 平成28年度までに市内小中全校で実施 学校関係者や地域と協力し取り組み

浜元 輝喜

(さつき会)

質問 今年度から一部の小中学校において校庭の一部芝生化を実施したとのことだが、今後、市内全校で実施することにより、地球温暖化防止に向けた普及啓発活動に弾みがつき、児童生徒の屋外活動に対して良好な環境をもたらすと考えるが、現在の実施状況と日常管理について聞きたい。

答弁 今年度は、片瀬小、秋葉台小、六会小、鶴沼中、大庭中の五校で校庭の一部芝生化を実施した。児童生徒、保護者、地域のボランティアや学校職員が植え付けを行い、水やりや芝刈り等の日常管理もボランティアや学校職員等が交代で行っている。



児童等による芝の植え付け作業=秋葉台小学校

### 自転車保険加入等 助成制度の導入を 武藤 正人 (藤沢市公明党)

質問 自転車の事故を減らすため、交通安全教育の受講者の拡大、自転車保険加入や自転車用ヘルメット着用等の推進等は、効果も大きく比較の取り組みやすいと

考える。自転車を主な移動手段としている高齢者や母子家庭の方などを対象に、保険加入やヘルメット購入の助成をするべきと考えるがどうか。

答弁 保険加入やヘルメット着用は、自転車利用者が安全で安心して乗車するための大切な要件の一つである。また、助成の条件として講習会の受講を義務づけることで交通安全教育の拡充に効果があると考えており、また、自転車は手軽な交通移動手段だが、自動車等と同じ車両という意識啓発が重要だと考えている。今後は、高齢者を対象とした交通安全教室をさらに充実させるとともに、保険

加入やヘルメット着用の必要性を広く呼びかけていく。管理組合による全体管理を助成制度については、制度を導入している県内自治体の事例を検証し、課題について検討を重ねる必要があるが、高齢者や母子家庭に対する助成については、福祉部門も交え、総合的に検討を進めていきたい。

市民農園と家庭菜園  
今後のあり方は  
三野 由美子  
(民主・社民ネット)

質問 本市の市民農園には、①市民農園整備促進法等の法に基づき、②法に基づかないもの③緑の広場の家庭菜園などがあるが、それぞれの利用料金の違いについて聞きたい。また、その違いについて、市全体としての整合性をどう考えるのか。

答弁 市民農園整備促進法に基づき市民農園は、駐車場の線引きの見直しなどが必要と考えるがどうか。

質問 パナソニック工場跡地は、当該地区の各自自治会、町内会や保護者との意見交換等を行い、地域の実態や意向を聞きながら、総合的に決定しているため、その見直しについては、慎重に行わなければならない。

現在、児童生徒数の変化に対応した学校の適正配置について、全学的に検討を進めているが、特に辻堂地区は、今後、児童生徒数の増加から教室の不足する学校も出てくると認識しており、指定された学校を学区が隣接する学校に変更することができるとして、学区の活用等を含め、学区の再編・

加入やヘルメット着用の必要性を広く呼びかけていく。管理組合による全体管理を助成制度については、制度を導入している県内自治体の事例を検証し、課題について検討を重ねる必要があるが、高齢者や母子家庭に対する助成については、福祉部門も交え、総合的に検討を進めていきたい。

市民農園と家庭菜園  
今後のあり方は  
三野 由美子  
(民主・社民ネット)

質問 本市の市民農園には、①市民農園整備促進法等の法に基づき、②法に基づかないもの③緑の広場の家庭菜園などがあるが、それぞれの利用料金の違いについて聞きたい。また、その違いについて、市全体としての整合性をどう考えるのか。

答弁 市民農園整備促進法に基づき市民農園は、駐車場の線引きの見直しなどが必要と考えるがどうか。

質問 パナソニック工場跡地は、当該地区の各自自治会、町内会や保護者との意見交換等を行い、地域の実態や意向を聞きながら、総合的に決定しているため、その見直しについては、慎重に行わなければならない。

現在、児童生徒数の変化に対応した学校の適正配置について、全学的に検討を進めているが、特に辻堂地区は、今後、児童生徒数の増加から教室の不足する学校も出てくるとして、学区の活用等を含め、学区の再編・

加入やヘルメット着用の必要性を広く呼びかけていく。管理組合による全体管理を助成制度については、制度を導入している県内自治体の事例を検証し、課題について検討を重ねる必要があるが、高齢者や母子家庭に対する助成については、福祉部門も交え、総合的に検討を進めていきたい。

市民農園と家庭菜園  
今後のあり方は  
三野 由美子  
(民主・社民ネット)

### 児童生徒数増加の予測 辻堂地区の再開発 学区見直しを慎重に検討 松長 泰幸 (ふじさわ市民党)

質問 辻堂地区においては、辻堂元町のパナソニック工場跡地や辻堂西海岸の国家公務員住宅跡地の再開発などで児童生徒の急激な増加が予測される。今後、学区

加入やヘルメット着用の必要性を広く呼びかけていく。管理組合による全体管理を助成制度については、制度を導入している県内自治体の事例を検証し、課題について検討を重ねる必要があるが、高齢者や母子家庭に対する助成については、福祉部門も交え、総合的に検討を進めていきたい。

市民農園と家庭菜園  
今後のあり方は  
三野 由美子  
(民主・社民ネット)

質問 本市の市民農園には、①市民農園整備促進法等の法に基づき、②法に基づかないもの③緑の広場の家庭菜園などがあるが、それぞれの利用料金の違いについて聞きたい。また、その違いについて、市全体としての整合性をどう考えるのか。

答弁 市民農園整備促進法に基づき市民農園は、駐車場の線引きの見直しなどが必要と考えるがどうか。

質問 パナソニック工場跡地は、当該地区の各自自治会、町内会や保護者との意見交換等を行い、地域の実態や意向を聞きながら、総合的に決定しているため、その見直しについては、慎重に行わなければならない。

現在、児童生徒数の変化に対応した学校の適正配置について、全学的に検討を進めているが、特に辻堂地区は、今後、児童生徒数の増加から教室の不足する学校も出てくるとして、学区の活用等を含め、学区の再編・

### 母子保健事業の参加 経産婦対象の拡大を 友田 宗也 (みんなの党藤沢)

質問 本市の母子保健事業には初妊婦対象のものが多くあるが、経産婦が受けら

加入やヘルメット着用の必要性を広く呼びかけていく。管理組合による全体管理を助成制度については、制度を導入している県内自治体の事例を検証し、課題について検討を重ねる必要があるが、高齢者や母子家庭に対する助成については、福祉部門も交え、総合的に検討を進めていきたい。

市民農園と家庭菜園  
今後のあり方は  
三野 由美子  
(民主・社民ネット)

質問 本市の市民農園には、①市民農園整備促進法等の法に基づき、②法に基づかないもの③緑の広場の家庭菜園などがあるが、それぞれの利用料金の違いについて聞きたい。また、その違いについて、市全体としての整合性をどう考えるのか。

答弁 市民農園整備促進法に基づき市民農園は、駐車場の線引きの見直しなどが必要と考えるがどうか。

質問 パナソニック工場跡地は、当該地区の各自自治会、町内会や保護者との意見交換等を行い、地域の実態や意向を聞きながら、総合的に決定しているため、その見直しについては、慎重に行わなければならない。

現在、児童生徒数の変化に対応した学校の適正配置について、全学的に検討を進めているが、特に辻堂地区は、今後、児童生徒数の増加から教室の不足する学校も出てくるとして、学区の活用等を含め、学区の再編・

### 相鉄いずみ野線延伸 沿線のまちづくりは 原 輝雄 (さつき会)

質問 今年度末に相鉄いずみ野線延伸の方向性が決定した場合、市として沿線地域のまちづくりはどう取り組んでいくのか聞きたい。

加入やヘルメット着用の必要性を広く呼びかけていく。管理組合による全体管理を助成制度については、制度を導入している県内自治体の事例を検証し、課題について検討を重ねる必要があるが、高齢者や母子家庭に対する助成については、福祉部門も交え、総合的に検討を進めていきたい。

市民農園と家庭菜園  
今後のあり方は  
三野 由美子  
(民主・社民ネット)

質問 本市の市民農園には、①市民農園整備促進法等の法に基づき、②法に基づかないもの③緑の広場の家庭菜園などがあるが、それぞれの利用料金の違いについて聞きたい。また、その違いについて、市全体としての整合性をどう考えるのか。

答弁 市民農園整備促進法に基づき市民農園は、駐車場の線引きの見直しなどが必要と考えるがどうか。

質問 パナソニック工場跡地は、当該地区の各自自治会、町内会や保護者との意見交換等を行い、地域の実態や意向を聞きながら、総合的に決定しているため、その見直しについては、慎重に行わなければならない。

現在、児童生徒数の変化に対応した学校の適正配置について、全学的に検討を進めているが、特に辻堂地区は、今後、児童生徒数の増加から教室の不足する学校も出てくるとして、学区の活用等を含め、学区の再編・

### 待機児童解消対策 保育の質の確保を 加藤 なを子 (日本共産党藤沢市議会議員)

質問 本市の保育に関する今後の方針として、認可保育所の設置基準を定める、藤沢型認定保育所制度の創設を検討することなどが、具体的な内容を聞きたい。

加入やヘルメット着用の必要性を広く呼びかけていく。管理組合による全体管理を助成制度については、制度を導入している県内自治体の事例を検証し、課題について検討を重ねる必要があるが、高齢者や母子家庭に対する助成については、福祉部門も交え、総合的に検討を進めていきたい。

市民農園と家庭菜園  
今後のあり方は  
三野 由美子  
(民主・社民ネット)

質問 本市の市民農園には、①市民農園整備促進法等の法に基づき、②法に基づかないもの③緑の広場の家庭菜園などがあるが、それぞれの利用料金の違いについて聞きたい。また、その違いについて、市全体としての整合性をどう考えるのか。

答弁 市民農園整備促進法に基づき市民農園は、駐車場の線引きの見直しなどが必要と考えるがどうか。

質問 パナソニック工場跡地は、当該地区の各自自治会、町内会や保護者との意見交換等を行い、地域の実態や意向を聞きながら、総合的に決定しているため、その見直しについては、慎重に行わなければならない。

現在、児童生徒数の変化に対応した学校の適正配置について、全学的に検討を進めているが、特に辻堂地区は、今後、児童生徒数の増加から教室の不足する学校も出てくるとして、学区の活用等を含め、学区の再編・